



落三小だより

新宿区立落合第三小学校

落三小の素晴らしいところを一緒に見つけて、伝え合っていきましょう!!

～「褒める教育」が、必ず子どもを伸ばす!～

校長 宇山 幸宏

『休み時間に、校長室に子どもが楽しそうに溢れているところを見て、とても感動しました!』

褒めて伸ばす とても大切なことだと思います。校長先生の歌詞にもとても共感しました。子どものだめなところではなく、良いところを積極的に見つけて、身近な信頼ある大人から褒められることは子どもの自信や自己肯定感、挑戦できる力に絶対につながると思います。子どものありのままの存在そのものを肯定してくれる先生や大人が周囲にたくさんいて、子どもは安心して育ってゆくとおもいます。』

これは、6月の学校公開を参観された保護者の方からお寄せいただいたメッセージです。着任したばかりの私の『褒めて伸ばす』経営方針をご理解いただけたことに感謝の気持ちで一杯です。

他にも、みんなの笑顔、学級のリラックスした雰囲気、児童の授業への落ち着きや集中・発言・自主性や挑戦や励まし合い等から感じた成長、教職員の指導や支援への賛辞、校長の学校改革への活気と熱量への感謝、保護者の参観マナーのよさ、学校環境への心地よさと主事さん方への感謝等…。保護者・地域の方から「素晴らしいところ」をたくさん見つけていただきました。そして匿名でなく、皆さんがご意見に責任をもって記名で伝えいただき、本当にありがとうございました!

私の学校経営の根幹は、「褒めること」。私も信じています。「褒める」ことが、子どもたちの可能性を広げ、自信や自己肯定感、挑戦できる力に絶対につながるということを知っているからです。

ただ、叱る時は叱ります。やってはいけないこと、友達を傷付けたり迷惑を掛けたりする言動があった場合には、学級の状況を見極め、個人だけでなく、クラス全体や関係者全員を集めて「話し合う」ことがあります。また、担任等の指導だけでなく、校長室でも毎日のように確認し、向き合うことがあります。そして、どうすれば同じようなことをしないようになるかという具体的な方法を一緒に考えて、学校という環境の中でうまくいく経験を積み重ねて自信を付けさせ、できるようになったねと褒めます。私にとって「叱る」という行為は、褒めるための布石に過ぎません。

素晴らしいところ見つけたよ

作詞・編曲 宇山 幸宏

涙があふれている なぜだろう? あなたのひたむきな姿を見て

今 感動で揺れ動く心を見透かすかのように

素晴らしいところ見つけたよ

あなたは 夢だ 奇跡だ そして音楽だ 今 寂れた心を 癒してくれる

ありがとう あなた・・・

(7.13『きらり落三朝会校長メッセージ』で配信予定 カタウタラップno.11)

★3～6年生は全員、夏休み中に『図書館を使った調べる学習コンクール』作品に挑戦します!

★今年度新設した夏休みフォローアップ期間【8月27日(1・2年)・28日(3・4年)・31日(5・6年)】を活用し、9月1日からの新学期を前向きにスムーズに迎えましょう!

ぜひ、熱中症や事件・事故に気を付けて、“みんな”笑顔で元気な姿を見せてほしい! 時間帯や内容等については、別途通知をご確認ください。



落合第三小学校 ホームページ

<https://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai3/index.html>

